

令和4年6月号

# 市場事務所便り

社会保険労務士 市場 敬將

〒381-1221  
長野市松代町東条東十人町 3116-3  
電話 : 026-278-3555 F A X : 026-278-3540  
e-mail : [ima@ichiba-sr.com](mailto:ima@ichiba-sr.com) URL : [www.ichiba-sr.com](http://www.ichiba-sr.com)

事業主各位

御 礼

拝啓 初夏の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊事務所は1992年(平成4)6月1日開業以来、満30年を迎えることができました。28歳の若造が経験、知識、資金等、何も無い状態でスタートし、何とか今日、業を継続できているのはひとえに弊事務所とお付き合いいただいている事業主の皆様の御陰です。本当に有難うございます。そして今後とも宜しくお願い致します。

2020年初頭より2年以上に渡り社会生活に制約をかけてきたコロナウイルスも少し落ち着きをみせてきました。皆様もご健康に留意されご活躍されることを祈念致します。

敬具

2022年(令和4)6月吉日  
市場社会保険労務士事務所  
市場 敬將

## 新入社員が辞める理由は？ ～連合「入社前後のトラブルに関する調査 2022」より

### ◆5月は新入社員の退職が増える時期

5月は、ゴールデンウィーク後に「五月病」と呼ばれるように、気分が晴れない症状が出る人が増え、新入社員の退職などもみられる時期です。

新しい環境に飛び込み、張り詰めた気持ちで過ごしていた新入社員の緊張の糸が切れ、会社に不満を持ち始める時期でもあります。

## ◆「3年以内に3割離職」の現実

日本労働組合総連合会が実施した「入社前後のトラブルに関する調査2022（調査期間：2022年2月28日～3月2日、大学卒業後に新卒で正社員として就職した全国の入社2～5年目の男女1,000名の有効サンプルを集計）によれば、新卒入社した会社を「離職した（半年以内）」は7.7%、「離職した（半年を超え、1年以内）」は6.2%、「離職した（1年を超え、2年以内）」は10.4%、「離職した（2年を超え、3年以内）」は5.2%、「離職した（3年を超えてから）」は3.7%となっており、よく言われる「3年以内に3割離職」という状況がここでもみられます。

## ◆新入社員が辞めた理由は？

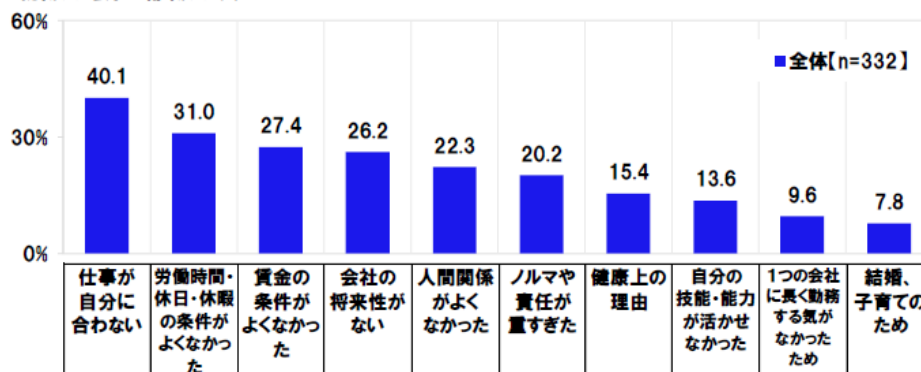
本調査で会社を辞めた理由を聞いたところ、「仕事が自分に合わない」（40.1%）が最も高くなっています。次いで、「労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった」（31.0%）、「賃金の条件がよくなかった」（27.4%）と続き、待遇よりも仕事のミスマッチを挙げる人の割合が多い結果となっています。また、新入社員研修や先輩・上司からの指導・アドバイスがなかった人では、『離職した（計）』の割合は41.9%と、指導・アドバイスがあった人（30.9%）と比べて11.0ポイント高くなっており、周囲の支援による差は大きいことがわかります。

苦勞して採用した社員の離職は避けたいものです。新入社員を抱える職場では、周囲の配慮も必要になってくるでしょう。

【日本労働組合総連合会「入社前後のトラブルに関する調査2022」】

<https://www.jtuc-rengo.or.jp/info/chousa/data/20220428.pdf?6025>

卒業後に最初に就職した会社を辞めた理由【複数回答形式】 ※上位10位までを表示  
対象：卒業後に最初に就職した会社を離職した人



日本労働組合総連合会 調査結果より

## 最低賃金引き上げの影響と対応～日商調査結果から

### ◆最低賃金引き上げが中小企業に与えた影響は？

日本・東京商工会議所は、全国の中小企業を対象に「最低賃金引き上げの影響および中小企業の賃上げに関する調査」（調査期間：2022年2月7日～28日、回答企業数：3,222社）を行い、その結果を公表しました。昨年10月の最低賃金引き上げの影響とその対応等について調べるものです。調査結果の主なポイントは以下の通りです。

## ◆最低賃金引上げによる影響と対応

- 最低賃金を下回ったため、賃金を引き上げた企業(直接的な影響を受けた企業)の割合は40.3%。
- 賃金を引き上げた従業員の属性は、「パートタイム労働者(主婦パート、学生のアルバイトなど)」と回答した企業の割合が83.4%。
- 人件費の増加に対して行った具体的な内容を聞いたところ、「人件費が増大したが対応策がとれない(とれなかった)」とする回答が4割超(42.2%)と最も多い。
- 現在の最低賃金額の負担感は、「負担になっている」と回答した企業の割合は65.4%。業種別では、コロナ禍で大きな影響を受けている「宿泊・飲食業」で90.9%と最も高い。
- 今年の最低賃金額の改定について、「引き上げるべき」と回答した企業の割合は、前年調査から13.6ポイント上昇して41.7%となり、「引き下げるべき」と「上げはせずに、現状の金額を維持すべき」の合計(39.9%)を上回った。

## ◆2022年度の賃上げは？

また、本調査において、2022年度に「賃上げを実施予定」と回答した企業の割合は45.8%でした。そのうち約7割(69.4%)が「業績の改善がみられないが賃上げを実施(防衛的な賃上げ)予定」と回答しています。社員のモチベーション向上や人材の確保・採用を目的に、厳しいなかでも賃上げを選択するという傾向がみられました。

【日本商工会議所「最低賃金引上げの影響および中小企業の賃上げに関する調査」の集計結果について】

<https://www.jcci.or.jp/research/2022/0405160000.html>

## ～今月のことば～

(沖縄返還50年、ロシアのウクライナ侵攻が続いている現在、私が尊敬する半藤一利さんのことばを選びました。少々長く、読みづらいですがご勘弁を。)

攻防の大激戦がつづく沖縄で、昭和二十年(一九四五)六月六日付の、沖縄方面特別根拠地隊(陸戦隊)の司令官大田 実<sup>おおた みのる</sup>少将が発した海軍次官あての電文を読むたびに、わたくしは肅然たる想い<sup>しゆくぜん おも</sup>にかられるのです。これほど尊くも悲しい報告はないと考えるからです。

原文は片カナですが、読みやすくするためにひらがなに改め、また句読点もほどこして、沖縄県民に関する大事なところの全文をあげます。これはいいところ採りの抜粋ではなく、ぜひとも全部を読んでほしいと考えるからです。

「沖縄県民の実情に関しては、県知事より報告せらるべきも、県には既に通信力なく、三十二軍司令部又通信の余力なしと認めらるるに付、本職県知事

の依頼を受けたるに非ざれども、現状を看過するに忍びず、之に代って緊急御通知申上ぐ。

沖縄島に敵攻略を開始以来、陸海軍方面防衛戦闘に専念し、県民に関しては殆ど顧みるに暇なかりき。然れども本職の知れる範囲に於ては、県民は青壮年の全部を防衛召集に捧げ、残る老幼婦女子のみが相次ぐ砲爆撃に家屋と財産の全部を焼却せられ、僅に身を以て軍の作戦に差支なき場所の小防空壕に避難、尚砲爆撃下(三文字不明)風雨に曝されつつ、乏しき生活に甘んじありたり。而も若き婦人は率先軍に身を捧げ、看護婦烹炊婦はもとより、砲弾運び挺身斬込隊すら申出るものあり。所詮敵来りなば老人子供は殺されるべく、婦女子は後方に運び去られて毒牙に供せらるべしとて、親子生別れ、娘を軍衛門に捨つる親あり。

看護婦に至りては、軍移動に際し衛生兵既に出発し、身寄り無き重傷者を助けて(二字不明)、真面目にして、一時の感情に駆られたるものとは思はれず。更に軍に於て作戦の大転換あるや、自給自足、夜の中に遥に遠隔地方の住民地区を指定せられ、輸送力皆無の者、黙々として雨中を移動するあり。之を要するに、陸海軍沖縄に進駐以来、終始一貫、勤労奉仕物資節約を強要せられつつ(一部はとかくの悪評なきにしもあらざるも)只管日本人としての御奉公の護を胸に抱きつつ、遂に(数文字不明)ことなくして、本戦闘の末期と沖縄島は実情形(数文字不明)、一木一草焦土と化せん。糧食六月いっぱいを支ふるのみなりと謂ふ」

大田はこのように、沖縄戦においていかに県民が忍耐我慢の極限において軍に協力し、困難をものともせず沖縄防衛のために働いたかをきちんと報告し、最後にまことに貴重な一行を残したのです。「沖縄県民斯く戦へり。県民に対し後世特別の御高配を賜らんことを」

『戦争というもの』  
著 半藤 一利



## ～事務所よりひとこと～

応援している、プロバスケットボールBリーグ、信州ブレイブウォリアーズのシーズンが終わりました。

コロナ禍で現地観戦を控えていましたが、今シーズン活躍した選手達を一目見たく、ブースター(ファン)感謝祭に行ってきました。

障害物競走、コーチやスタッフも含めたミニゲーム、抽選で選手と3分話せる企画など、試合の時とは違った選手達の姿が見られ、楽しかったです。

また来シーズンをワクワクしながら待ちたいと思います。(岡澤)